

## 6 その他

【6-1】緑化センター月別利用者数(平成29年度末)

(単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	435	2,084	207	163	179	261	1,791	330	33	0	0	85	5,568

※開所(昭和58.4.1)からの累計 201,737人

資料:特定非営利活動法人 緑の相談室

担当:森林整備課

【6-2】普及職員配置状況

(単位:人)

年度	林業普及指導員					合計
	本庁	林業技術センター	計	指導区	計	
平成 24	0	3	3	36	36	39
25	0	3	3	36	36	39
26	0	3	3	36	36	39
27	0	3	3	36	36	39
28	0	3	3	36	36	39
29	0	3	3	36	36	39

担当: 林業技術センター

(付表) 林業普及指導員の指導区別配置状況

(単位:人)

年度		平成 24	25	26	27	28	29
指導区							
盛岡		3	3	4	4	4	4
花巻		4	4	4	4	4	4
水沢		4	4	4	4	4	4
一関		5	5	4	4	4	4
大船渡		3	3	3	3	3	3
遠野		3	3	3	3	3	3
釜石		2	2	2	2	2	2
宮古		4	4	4	4	4	4
岩泉		2	2	2	2	2	2
久慈		3	3	3	3	3	3
二戸		3	3	3	3	3	3
計		36	36	36	36	36	36

担当: 林業技術センター

【6-3】普及指導職員研修実施状況(平成29年度)

(ア) 国等の行う中央研修

研 修 名	受 講 者 数	研 修 日 数	場 所
1 一般研修	5人	4～5日	森林技術総合研修所
2 林業機械研修	2人	5日	森林技術総合研修所 (林業機械化センター)
3 普及指導職員シンポジウム			
(1)全国	2人	2日	東京都
(2)東北・北海道ブロック	4人	2日	青森市、弘前市

(イ) 県が実施した研修

研 修 名	受 講 者 数	研 修 日 数	場 所
1 自己啓発研修			
漆精製技術ほか	3人	2～3日	京都府ほか
2 その他の研修			
(1)資質向上研修	14人	1日	矢巾町
(2)指導林家等研修	5人	2日	宮城県
3 全体研修	38人	2日	盛岡市

担当：林業技術センター

## 【6-4】緑の少年団の推移

(単位:団数:団、団員数:人)

区分 \ 年度	平成 25	26	27	28	29
団 数	115	110	106	105	103
団 員 数	4,486	4,129	3,643	3,685	3,650

担当: 森林整備課

【6-5】林業研究グループ等の推移

(単位:グループ数:グループ、会員数:人)

区 分		年 度					
		平成 25	26	27	28	29	
林業研究グループ	グループ数	23	23	23	19	17	
	会員数	男	359	327	301	281	247
		女	103	93	69	57	49
		計	462	420	370	338	296

注:平成24年度以降は岩手県林業研究グループ連絡協議会会員のみ記載

担当:林業技術センター

【6-6】研究課題（平成30年度実施）

事業名、研究課題名（予算区分）

- 1 優良品種開発促進事業（県単）
  - (1) マツノザイセンチュウ抵抗性品種の開発
  - (2) スギ花粉等多様な形質の家系評価と検定技術の開発
- 2 燃料用木材利用技術開発事業（県単）
  - (1) 木質バイオマス発電燃料用木材の効率的な利用方法の開発
- 3 防潮林再生緊急調査事業（県単）
  - (1) 防潮林再生緊急調査事業
- 4 農林水産技術会議委託プロジェクト研究（国庫受託）
  - (1) 林地環境改善によるシロ活性化技術開発
- 5 革新的技術開発・緊急展開事業（国庫受託）
  - (1) カラマツ種苗の安定供給のための技術開発
- 6 林業普及指導事業（林業普及情報活動システム化）
  - (1) 広葉樹被害の実態把握と防除技術の開発
- 7 試験研究（県単）
  - (1) コンテナ苗等を活用した育林初期経費の低減技術の開発
  - (2) アカマツの用途拡大のための活用技術の開発
  - (3) 原木シイタケ安全安心栽培技術の開発
  - (4) カラマツ優良種苗の安定生産に向けた技術体系化

※ 7(4)の課題は5(1)と合わせ1課題として実施（課題数は10）。

担当：林業技術センター